

「背筋ピンで、足の裏ピタ。おなかと背中をくっつけて。」

〇先生が、授業に集中してもらいたい時や、先生の話聞いてほしい時に、2年3組の子どもたちに声をかけている言葉です。2年3組のよい子たちは、先生の言葉かけをよく聞いていて、素早く背筋を伸ばしたり、手を膝の上においたり、姿勢を良くして授業の準備をします。もちろん、〇先生が次にどんな話をするか、どんな指示を出すかと、耳を済ませて聞く準備もしています。2年生でも、しっかりした態度で授業に参加することができていて素晴らしいと思います。

相生小には、「授業の約束5か条」という約束があります。授業中の学習態度をきちんとすることで、自分自身もまわりの友だちも学んだことがしっかり身に付くようにするためのものです。これは、学習規律と言って、相生小学校の先生方がみんな考えてくれたものです。どうでしょうか、皆さんは、この5つの約束が守れていますか？普通の授業で、しっかりできている人は、いざという時にも同じようにできるようになります。



授業の約束 5か条



- 1 チャイム着席をしよう！
- 2 授業のあいさつは、姿勢よく、しっかりしよう！
- 3 人の話は、最後までしずかに聞こう！
- 4 手を挙げてから、大きな声で発表しよう！
- 5 ノートをきちんととろう！

次の授業の用意をしてから、休み時間にしよう！



5月に6年生は、1泊2日で修学旅行に行ってきました。鎌倉の班別行動やキッザニアの職業体験をしっかりおこない、どちらも初めて訪れた場所なのに、約束の時間までに決められた場所にだれひとり遅れることなく集合できました。先週おこなった5年生の宿泊学習では、雨の心配があったため、みんなが行動を早くして、予定よりも30分も早くキャンプファイヤーを始めることができました。5年生も6年生もさすが高学年です。きっと、「授業の約束5か条」の「チャイム着席をしよう！」が普段からできているのでしょうね。時間を意識した行動、時間を大切にした行動が身に付いているのです。

20分休みや昼休みに校庭で遊んでいる皆さんの様子を見ていても、チャイム着席を意識した行動が見られます。予鈴と同時に遊びをやめて、素早く教室に戻っていく人がたくさんいます。これも素晴らしいことです。

校長先生も約束の時間に遅れないようにいつも注意をしています。「遅刻は、相手の時間を奪うこと」、普段からこの言葉を意識して行動しています。授業に遅れたり、集会に遅刻したりすると、たくさんの人を待たせることになりますね。遅刻は待っている人の大切な時間を奪い取ってしまうことなのです。だから、チャイムで授業が始まり、チャイムで授業が終わるようにすることも大切なことです。

皆さんも「授業の約束5か条」を大切にして、毎日の授業に参加してください。もっと勉強がわかるようになり、そして、一段と授業が楽しくなります。皆さんが授業でがんばっている様子を、これからも見せてください。